I-O DATA

131012-01

マイクロドライブ対応アダプタ

CFMD-ADP

取扱説明書

本製品は、「マイクロドライブ」を PC カード規格 TypeⅡの PC カードとして使うためのアダプタです。
本製品は単体ではご使用いただけません。

もっと近くへ── More Communication

株式会社 アイ・オー・データ機器

本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホ ー ム ペ ー ジ：http://www.iodata.jp/support/

●技術的なお問い合わせは専用サポートダイヤルへどうぞ●
金 沢／TEL.076-260-3661 FAX.076-260-3360
東 京／TEL.03-3254-1085 FAX.03-3254-9055
TEL受付時間／9:30～19:00 月曜日～金曜日（祝・祭日を除く）

1. 安全上のご注意 必ずお守りください。

●本製品を安全にお使いいただくために下記に示す注意事項を必ずお読みください。
●本製品は精密な電子部品で構成されています。性能を十分に発揮するため、保管や取り扱いに際しては下記の点にご注意ください。

本書では、本製品を安全にお使いいただき、お客様への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように表示して説明しています。

■警告および注意表示

⚠ 警 告	人が死亡するまたは重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注 意	人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

行為を禁止する記号	
行為を指示する記号	

⚠ 警告

●長時間使用すると熱くなることがありますので、取り扱いに十分注意してください。 強制

●本製品の分解や改造をしないでください。
火災、感電、動作不良の原因となります。
分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。 分解禁止

●煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。
パソコンや周辺機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。 電源プラグを抜く

●本製品が水・薬品・油等の液体によって濡れた場合は使用しないでください。
ショートによる火災や感電の恐れがあります。 禁止

⚠ 注意

●本製品は精密電子機器ですので、強い静電気、電気的ノイズの発生しやすい環境で使用、保管しないでください。 禁止

●データの書き込み・読み込み中に、振動や衝撃を与えたり、PC カードスロットから取り出さないでください。
データが破壊されたり、消失する恐れがあります。 禁止

●本製品を、曲げる、強い力やショックを加える、落とす、上に重い物をのせることはしないでください。 禁止

●振動や衝撃が加わる場所、直射日光のあたる場所、チリやほこりの多い場所、高温多湿の場所、温度差の激しい場所、スピーカ等の強い磁気の近くでの使用および保管はしないでください。 禁止

●ズボンのポケットなどに入れないでください。
座ったときなどに大きな力が加わり、壊れる恐れがあります。 禁止

ご注意

●本製品のラベルをはがしたり、記入しないでください。
●本製品にラベルを重ねて貼らないでください。
●弊社製品 DTST シリーズでは使用できません。
●本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用又はこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
●本製品は日本国内仕様です。日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
●本製品を使用中にデータが消失した場合のデータの回復作業はお受けしておりません。
大切なデータは別のメディア（MO ディスク、ハードディスクなど）に定期的にバックアップを行ってください。
●本製品を使用中にデータが消失、破損したことによる損害については、弊社はいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。
●フォーマットはデジタルカメラ、オーディオ等ご使用のデバイス側で必ず行ってください。
パソコンでフォーマットした場合、デジタルカメラ、オーディオ等で使用できなくなる場合があります。

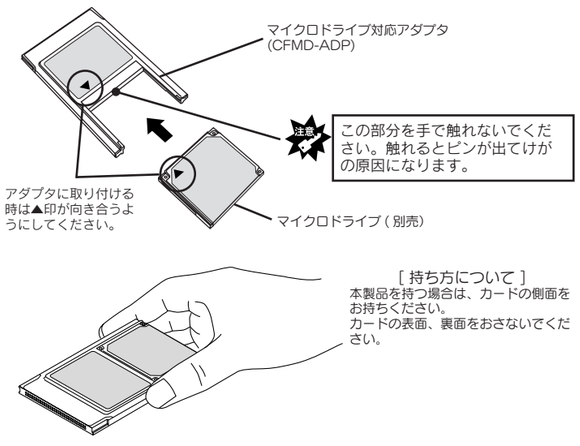
・I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
・Microsoft,Windows は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
・Apple, iMac, iBook, Mac, PowerMacintosh, PowerBook は、米国およびその他の国で登録された米国 Apple Computer, Inc. の登録商標または商標です。
・その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

2. お使いいただく前に

●箱を開けたら
・外箱に記載されている内容物が入っていることをご確認ください。
万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。
・ユーザー登録をしてください。

●製品情報について
・さらに詳しい製品情報および最新製品情報は弊社製品カタログまたは、以下のホームページを参照してください。
http://www.iodata.jp/

3. 各部の名称



［ 持ち方について ］
本製品を持つ場合は、カードの側面をお持ちください。
カードの表面、裏面をおさないでください。

4. 対応製品

マイクロドライブ	・弊社製 CFMD シリーズ ・IBM 製
コンパクトフラッシュ型 GPS レシーバー	・弊社製 CFGPS2
データ通信 PC カード	・弊社製 CFDC-9664P

5. 対応機種・OS

●対応機種
PC カード規格 TypeⅡ スロットを持つ以下の機種
NEC PC98-NX シリーズ
DOS/V マシン
Apple Macintosh PowerBook シリーズ
弊社製 CDOCK シリーズ , CardDock2 シリーズ , DATA STATION Ⅱ, USB-PCADP を搭載した PC

●対応 OS
Windows XP, Windows 2000, Windows Me, Windows 98 (Second Edition 含む), Windows 95
Mac OS 8.5/8.6/9.0/9.0.4/9.1/9.2/9.2.2
Mac OS X 10.1.3/10.1.4/10.1.5/10.2
Windows CE 2.0 以降

※最新の対応機種、対応 OS は弊社ホームページをご覧ください。

6.Windows XP/2000 で使用する場合

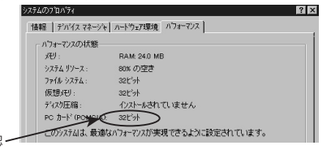
■入れ方
①「マイクロドライブ」を本製品に挿入します。
※必ず「マイクロドライブ」と本製品の▲印が合うようにしてください。
②本製品をパソコンの PC カードスロット（TypeⅡ スロット）に挿入します。
本製品を挿入すると自動的に認識されます。完了後使用できます。
※２回目以降は、挿入するだけで使用できます。

■取り出し方
①ご使用の OS に応じて本製品を取り出す準備を行います。
［終了手順］の各 OS の個所をお読みください。
● Windows XP の場合 ➡「終了手順」 Windows XP の場合
● Windows 2000 の場合 ➡「終了手順」 Windows 2000 の場合
②「マイクロドライブ」を本製品から取り出します。

7.Windows Me/98(SE 含む)/95 で使用する場合

● Windows 98(Second Edition 含む)/95 で使用する場合
以下の内容をご確認ください。

《PC カードのドライバの確認》
Windows を起動し、［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］－［システム］－「パフォーマンス」を開き、PC カードのドライバが 32 ビットであることを確認してください。



32 ビットになっていない場合は、［コントロールパネル］の[PC カード］アイコンをダブルクリックしてください。PC カードウィザードが起動されますので、画面の指示に従って実行していただくと 32 ビットに変わります。（詳細は、パソコン本体メーカーにお問い合わせください。）

■パソコンへの挿入
本製品をパソコンに挿入します。（【6.Windows XP/2000 で使用する場合】の「入れ方」を参照。）パソコンの PC カードスロットへ挿入した時点で自動認識されます。（これは最初に本製品を挿入した時のみです。２回目からはそのままお使いいただけます。）

● Windows Me の場合
①［次へ］ボタンをクリックします。



②［完了］ボタンをクリックします。

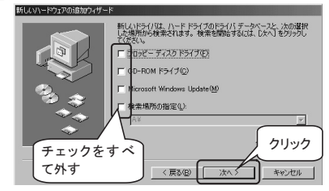


【●挿入後の確認】へおすすみください。

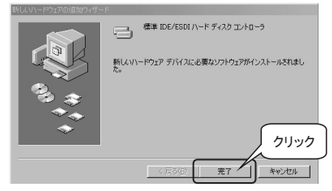
● Windows 98(Second Edition 含む)/95 の場合
①［次へ］ボタンをクリックします。



②以降は［次へ］ボタンをクリックして進めます。
下記の画面が表示された場合は、チェックをすべて外して［次へ］ボタンをクリックします。



③［完了］ボタンをクリックします。



●挿入後の確認
挿入後［マイコンピュータ］にドライブアイコンが追加されます。追加されていればそのままご使用になれます。



例）本製品がドライブ E に追加された例
（表示されるドライブ名は使用する環境によって異なります。）

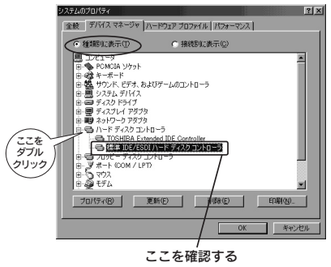
追加されない場合は【●マイコンピュータにドライブアイコンが表示されない場合】をご確認ください。

■取り出し方
①本製品を取り出す準備を行います。
［終了手順］をお読みください。

➡「終了手順」 Windows Me/98(SE 含む)/95 の場合

②「マイクロドライブ」を本製品から取り出します。

●マイコンピュータにドライブアイコンが表示されない場合
下記内容をご確認ください。
①［コントロールパネル］－［システム］－［デバイスマネージャ］の［種類別に表示］を選択します。
②「ハードディスクコントローラ」をダブルクリックし、「標準 IDE/ESDI ハードディスクコントローラ」が表示（登録）されていることを確認してください。



《標準 IDE/ESDI ハードディスクコントローラが表示されない場合》
カードが入っていることが認識されていません。挿入する PC カードスロットを変更してみてください。また挿入は、PC カードスロットの奥まで確実に挿入してください。

《標準 IDE/ESDI ハードディスクコントローラが表示された場合》
リソース（IRQ.I/O ポート）が競合している場合がありますので以下の方法をお試しください。

＜ IRQ が競合している場合＞
カードを外し、［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］－［システム］－［デバイスマネージャ］の「コンピュータ」のプロパティにて IRQ の一覧が「設定」の下に表示されますので、空いている IRQ があるかどうかご確認ください。
（例：IRQ の番号で抜けている数字が空いている IRQ の番号となります。）

空きがなければ、他の周辺装置を外すか、パソコン本体側で必要でない機能を無効にして空きを作ってください。
（IRQ の空きの作り方の詳細については、パソコン本体メーカーへご確認ください。）また、空いている IRQ があっても本体側で予約されている場合がありますので、一度上記と同様に空きを作ってください。

＜ I/O ポートアドレスが競合している場合＞
［デバイスマネージャ］にて「標準（スタンダード）IDE/ESDI ハードディスクコントローラ」を選択し、［プロパティ］－［リソース］を開き、「自動設定」のチェックを外してください。
次に「基本設定」を他に変更してお試しください。
それでも同様な場合は、I/O ポートアドレスを変更してお試しください。

8.Mac OS/Mac OS X で使用する場合

● Mac OS 8.5 ～ 9.2.2 を使用している場合
「File Exchange（PC Exchange）」が必要です。（標準では有効になっています。）

File Exchange、PC Exchange を有効にする方法

(File Exchange)
［Apple メニュー］－［コントロールパネル］－［機能拡張マネージャー］をクリックし、「File Exchange」に「X」をつけて再起動します。
(PC Exchange)
［Apple メニュー］－［コントロールパネル］で「PC Exchange」「ON」にチェックをつけて再起動します。

■取り出し方
①本製品を取り出す準備を行います。
［終了手順］をお読みください。

➡「終了手順」 Mac OS/Mac OS X の場合

②「マイクロドライブ」を本製品から取り出します。

9.Windows CE で使用する場合

Windows CE 取扱説明書を参照してお使いください。

10. 終了手順

●パソコンの電源が入っていない場合
そのまま本製品を取り外します。
●パソコンの電源が入っている場合
取り外す方法は OS により異なります。お使いの OS の「終了手順」を行って、本製品を取り外してください。

注意
・「終了手順」を行わずに本製品を取り外すと、予期しない障害が発生する可能性があります。必ず「終了手順」を行って本製品を取り出してください。
・アクセスランプが点滅中は取り出さないでください。

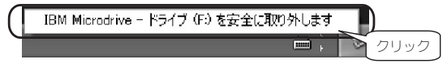
・表示される内容はお使いの環境により異なります。（以下の※の部分）

Windows XP の場合

①画面右下のタスクトレイのアイコン をクリックします。

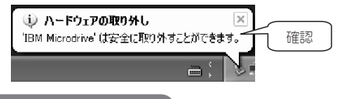


②表示された［…ドライブ (F:) を安全に取り外します］をクリックします。

※ 

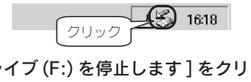
▲上記の画面はドライブが F の場合の例

③以下の画面を確認後、本製品をパソコンの PC カードスロットより取り出します。

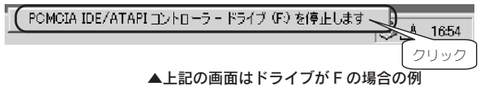


Windows 2000 の場合

①画面右下のタスクトレイのアイコン をクリックします。



②表示された［……ドライブ (F:) を停止します］をクリックします。

※ 

▲上記の画面はドライブが F の場合の例

③［OK］ボタンをクリックします。



④本製品をパソコンの PC カードスロットより取り出します。

Windows Me/98(SE 含む)/95 の場合

以下は Windows98 の場合の例です。

①画面右下のタスクトレイのアイコン ※をクリックします。



②表示された［・・・・・ドライブ（F:）の停止※］をクリックします。

※ 

▲上記の画面はドライブが F の場合の例

③［OK］ボタンをクリックします。



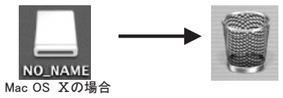
④本製品をパソコンの PC カードスロットより取り出します。

Mac OS/Mac OS X の場合

本製品のドライブアイコンをごみ箱にドラッグ＆ドロップしてから、PC カードスロットより取り出します。



Mac OSの場合



Mac OS Xの場合

11. 仕様

製品名	マイクロドライブ対応カードアダプタ
型番	CFMD-ADP
使用条件	温度 0 ℃～＋ 60 ℃ 湿度 90 %以下（結露なきこと）
外形寸法	54.0 × 85.6 × 5.0 mm
質量	約 20 g
付属品	取扱説明書、カードケース、保証書

ユーザー登録について

▼ここにシリアル番号をメモしてください。

シリアル番号は本製品の裏面に貼られているシールに印字されている12桁のものです。（ 例： ABC1234567ZX ）
シリアル番号は、ユーザー登録の際に必要です。

●ユーザー登録　⇒http://www.iodata.jp/regist/

12. 修理について

修理の前に

故障かな？と思ったときは、
①本書をもう一度ご覧いただき、設定などをご確認ください。
②弊社サポートセンターへお問い合わせください。
故障と判断された場合は、下記内容を参照して、本製品をお送りください。

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

■お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。
その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

■修理金額について
・保証期間中は、無料にて修理いたします。
ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時に FAX 番号をお知らせいただければ、修理金額を FAX にて連絡させていただきます。）

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

■メモに控え、お手元に置いてください
お送りいただく製品の製品名、シリアル番号（製品に貼付されています）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

■これらを用意してください
・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
・下の内容を書いたもの
返送先［住所 / 氏名 /(あれば)FAX 番号］, 日中にご連絡できるお電話番号 , ご使用環境（機器構成、OS など）, 故障状況（どうなったか）

■修理品を梱包してください
・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

■修理をご依頼ください
・修理は下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※ 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
・送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先　〒 920-8513 石川県金沢市桜田町 2 丁目 84 番地
アイ・オー・データ第 2 ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理係　宛

修理品の返送

・修理品到着後、通常約 1 週間ほどで弊社より返送致します。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

2003. Feb. 19
発 行　株式会社アイ・オー・データ機器
© 2003 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品および本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。